

風の子便り



【保育理念】

心豊かな子どもを育てる

2025年9月号

社会福祉法人のゆり会

たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>



今年の夏も猛暑日が続き、東京都では年間の猛暑日の日数が最多記録を更新しました。厳しい暑さの影響で、お米や野菜などの作物への影響が懸念されます。生産者の方々のご苦労を無駄にしないためにも、私たち一人ひとりが食の大切さを改めて見つめ直す機会にしたいものです。

また、台風や線状降水帯、ゲリラ豪雨など自然災害が相次ぎ、多くの方々が被害に遭われました。関係者の皆様が一日も早く元の生活に戻れますよう、心よりお見舞い申し上げます。

厳しい暑さの中でも、夕方には心地よい虫の声が聞こえるようになりました。子ども達は夏の暑さを乗り越え元気に過ごしております。

先日、3～5才児クラスで「縁日ごっこ」が開催されました。画用紙や折り紙で作った手作りのアイス、チョコバナナ、りんご飴、ゲーム屋さんが並び、「いらっしゃいませー」「ありがとうございます」と元気な声が響き、異年齢の交流ともなり、とても賑やかなひとときとなりました。

9月下旬には風の子広場が開催され、保育参加も始まります。お子さんと一緒に童心に帰って、楽しい時間を過ごしましょう。

【たかさごの教育：学びの芽 音 ばんび組（1才児）】

1歳児クラスの子どもたちは、身近なものを叩いたり振ったりしながら「音」に興味を持ち、音の違いや音の出る仕組みを探索しています。

室内では、壁や床を手で叩いて音や振動を感じ、叩く場所によって音の違いがあることに気づきます。扉の下部にある波状の換気口を叩いたときの音、指先を滑らせて出した音、持っていた玩具が床に落ちた音、壁に当たった音など、それぞれの違いを発見し、さまざまな音を出して楽しむ姿が見られ、自分の働きかけによって音生まれることに夢中になっています。音を確かめるように玩具を繰り返し壁に当てる姿もありますが、子どもの表情や行動を見守り、物の扱い方を伝えながら、音を楽しむ子どもの感性には共感を持って対応しています。少し視点を変えることで、子どもの心の動きが見えてきます。

保育の中では、子どもたちの音への好奇心や興味を遊びへとつなげていきます。ペットボトルに鈴やビーズを入れたマラカスや、牛乳パックで作ったカスタネットなどを用意し、自由に音を出して遊べる環境を整えています。保育者が言葉で遊び方を伝えなくても、すぐに室内は子どもたちの奏でる音でいっぱいになります。その音に合わせて好きな歌を口ずさんだり、身体を動かしたりしながら、子どもたちは音を全身で感じています。

保育者が子どもの目線に寄り添い「大きな音が出たね」「嬉しいね、気持ちいいね」と子どもの気持ちを代弁し共感することで、子どもたちは気持ちが十分に満たされ、次の探求心へとつながり、新たな探索に向かって動き出します。

日常の中で感じるさまざまな音や発見を、保育者も一緒に感覚を研ぎ澄ませながら共に味わい、子どもたちの好奇心・五感・表現力に働きかけて感覚の発達を援助しています。心豊かに過ごせる時間を大切にしながら、子どもたちの探求心につながる芽を、これからも丁寧に育んでいきます。

【9月生まれのおともだち、おたんじょうびおめでとう！】



園内の全体掲示板でご紹介しています。うさぎ、りす、ひつじ、ぞう組の誕生会をご家族も見学できます。

2025年9月		
1	月	ちゅっちゅこっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ）
2	火	風の子広場合同練習
3	水	誕生会（ひよこ、ばんび、うさぎ） 3園交流（ぞう）
4	木	防犯訓練
5	金	コスモスの会
6	土	1年生クラス会
7	日	
8	月	ちゅっちゅこっこ（りす、ひつじ、ぞう） なかよし広場
9	火	風の子広場合同練習 0才児健診
10	水	食事会（ひつじ、ぞう） 誕生会（りす、ひつじ、ぞう）
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	祝	敬老の日 171災害伝言ダイヤル
16	火	びかびかでー
17	水	風の子広場合同練習
18	木	防災訓練
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	ちゅっちゅこっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ）
23	祝	秋分の日
24	水	0才児健診
25	木	風の子広場合リハーサル 風の子広場写真撮り、はいチーズ（全クラス）
26	金	
27	土	風の子広場（住吉小学校体育館にて）
28	日	
29	月	ちゅっちゅこっこ（りす・ひつじ・ぞう） なかよし広場 保育参加（うさぎ）
30	火	保育参加（うさぎ）

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます